

会計年度任用職員を募集（2次募集）

問 ▶応募方法について…総務課 ☎0823-43-1111 (代) ▶職種の内容について…表中の問い合わせ担当課

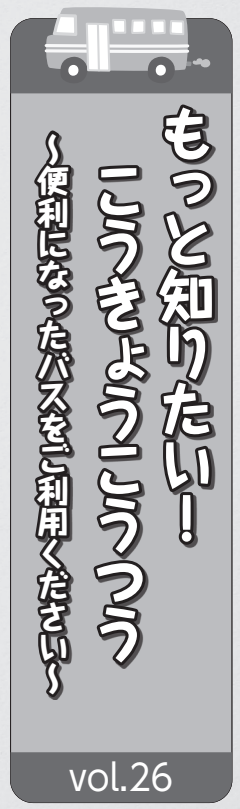
応募用紙 市役所本庁、市民センター（江田島・能美・沖美）、三高支所、市民サービスセンターに置いてあります。また、市ホームページからダウンロードできます。

応募方法 申込用紙を総務課（市役所本庁3階）、市民センター（江田島・能美・沖美）、三高支所、市民サービスセンターのいずれかへ提出してください。

※面接を3月中旬（9～14日を予定）に行います。職種は第3希望まで申し込みできます。

欠員状況によって、下記職種以外も募集することがあります。確定した募集内容は、3月1日(水)に市ホームページに掲載しますので、そちらで確認するか、総務課へお問い合わせください。

募集職種 ◇配属先《問い合わせ担当課》	人数	職務内容・勤務時間・賃金・必要な資格・技能など
一般事務員（障害者雇用） ◇市役所本庁または各市民センター 《総務課・☎0823-43-1111》	2人	各課での一般事務など（配属先は面談の上決定） 週5日×6時間(週30時間)以内◇時給1,063円 身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳のいずれかをお持ちの方、簡単なパソコン操作、窓口、電話応対ができる方
日直員 ◇能美市民センター 《同センター・☎0823-40-2777》	1人	能美市民センターでの日直業務◇日給6,410円 週1～2日 土日祝及び年末年始の閉庁日 8:30～17:15 (交代制)
地域包括支援センター員 (介護予防支援員) ◇高齢介護課（地域包括支援センター） 《同センター・☎0823-43-1640》	1人	介護予防に関する業務 週5日×5～6時間（週29時間）◇時給972円 普通自動車免許、一通りのパソコン操作
地域包括支援センター員 (介護支援専門員または経験のある看護師) ◇高齢介護課（地域包括支援センター） 《同センター・☎0823-43-1640》	1人	介護予防サービス・支援計画書作成業務 週5日×5～6時間（週29時間）◇時給1,323円 介護支援専門員または看護師（経験が必要・准看護師は不可）、普通自動車免許、一通りのパソコン操作
保育士（フルタイム） ◇市内保育施設5カ所のいずれか 《子育て支援課・☎0823-42-2852》	1人	各保育施設での保育業務など（勤務場所は応相談） 週5日×7時間45分◇月給175,300円 保育士免許（幼稚園教諭免許があるとよい）、一通りのパソコン操作
一般事務員 ◇交流観光課 《同課・☎0823-43-1644》	1人	観光情報の発信、事務補助、電話対応など 週5日×5～6時間（週29時間）◇時給972円 普通自動車免許、一通りのパソコン操作
部活動指導員 ◇市内中学校 《学校教育課・☎0823-43-1900》	3人	市内中学校での部活動実技指導、大会などへの引率など 週9時間以内の勤務◇時給1,242円 普通自動車免許、次のいずれかに当てはまる人・（公財）日本スポーツ協会が当該運動種目の中央競技団体認定の指導者資格がある人、・学校の部活動指導経験か地域で運動指導経験がある人
学校経営指導員 ◇学校教育課 《同課・☎0823-43-1900》	1人	学校経営、コミュニティスクールの推進等に係る業務 週5日×5～6時間（週29時間）◇時給1,851円 普通自動車免許、公立小中学校の校長経験があること
司書 ◇能美図書館 《生涯学習課・☎0823-43-1902》	1人	図書館での司書業務、図書館運営における事務など 週5日×5～6時間◇時給1,136円 司書資格、普通自動車免許、一通りのパソコン操作
一般事務員 ◇大柿地区歴史資料館・江田島市瀬尾記念文庫 《生涯学習課・☎0823-43-1902》	1人	施設運営、講座の企画・運営など 週4日×7時間（週28時間・土日勤務あり）◇時給972円 普通自動車免許、一通りのパソコン操作
放課後児童支援員・放課後児童補助員 ◇各児童クラブ 《生涯学習課・☎0823-43-1902》	7人	各放課後児童クラブでの放課後健全育成業務 週5日×4時間（週20時間）程度◇時給1,063円（資格なしは1,002円） 放課後児童支援員認定資格（資格なしでも可）
水酸化促進員 ◇業務課 《同課・☎0823-42-3311》	1人	下水道水酸化促進業務 週4日×7時間15分◇時給1,002円 普通自動車免許、一通りのパソコン操作



企画振興課 ☎0823-43-1630

公共交通マップのダウンロード (PDF) →

2022 12.1 木 改正

市民のみならず、生活に寄りそったダイヤへ

7 航路との接続がより快適に ※25分以内の乗換の上

8 通勤・通学・通院、買い物など市内各地へのアクセス向上

9 観光でのご利用がより便利に

江田島バス株式会社 TEL(0823)27-5585

昨年12月1日に、江田島バス(株)と連携して、市内路線バスのダイヤ改正を行いました。

今回のダイヤ改正は、航路との接続改善や通勤通学・通院など、市内の生活利用の利便性の向上を図るために行ったものです。

ダイヤ改正の内容を路線ごとに紹介します。

①小用(ゆめタウン)～大柿線
小用航路との接続改善(始発・最終便以外は全便接続)
ゆめタウン～大柿方面(大君回り)の循環線の新設
秋月地区經由便の新設

②大柿～能美線
中町航路との接続改善(始発と最終便以外は全便接続)

※ゆめタウン・小用方面には中町棧橋または大柿高校前で乗り換え。

③長瀬海岸線・④小用～津久茂線
利用美態に応じた便数の効率化

⑤沖美線(中町～能美)～三高
夕方運行の循環化
休日ダイヤの新設

※詳しい運行ダイヤは公共交通マップをご覧ください。

今回のダイヤ改正により、航路との接続が大幅に改善され、これまで以上にバスを利用した通勤・通学が可能となりました。新年度・新学期が始まる4月からは便利になったバスをぜひ、ご利用ください。



令和5年度から民泊が再開できるよう民泊家庭を訪問し、受け入れ準備を進めています。

vol.93 交流観光課 ☎0823-43-1632

民泊家庭訪問にて生徒との思い出を振り返る

令和5年度の民泊受け入れに向けて、各家庭を訪問し、受け入れ環境や火災報知機の設置状況などを確認しています。

同時に、民泊受け入れに関する聞き取り調査を実施しており、多くの方から受け入れに前向きな回答を得るとともに、受け入れしてよかったことを教えていただいています。

多かった意見としては、「生徒との交流で、元気をもらえた」、「民泊受け入れ後に、生徒や保護者との交流が始まった」などが挙げられました。

ある家庭では生徒との写真をアルバムにしており、写真を見ながら、その当時の体験談を聞くことができました。

また、当時は中学生だった生徒が20歳になり、鮮やかな振袖をまとった写真を送ってもらったこと、卒業

の記念に江田島市や民泊家庭を訪れてくれたという話も聞くことができました。

一方で、家に居場所がなく、先生や両親に相談ができないことも民泊家庭には本音で相談できたといったケースもありました。

一緒に過ごした時間は短いですが、民泊が果たす役割が大きい点に意義を感じました。

民泊家庭を訪問すると、当時の生徒との思い出を昨日の日のように振り返られ、民泊再開に向けて気持ち新たにすることができました。

令和4年度の民泊受け入れはすべて中止となりましたが、令和5年度からの受け入れについては、民泊家庭の方々が安心して生徒を受け入れることができるよう、他市町の協議会およびコーディネート組織と一丸になって取り組めます。

民泊家庭の活動に関心のある方はお気軽に交流観光課までお問い合わせください。